

[5569/5F-190-003]

Ver.12

5.免疫学的検査 &gt;&gt; 5F.ウイルス感染症検査&gt;&gt;5F190 単純ヘルペスウイルス抗体 IgG [EIA][髄液]

## 単純ヘルペスウイルス抗体 IgG

[EIA][髄液]

herpes simplex virus, viral antibody IgG

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

5569

001

単純ヘルペス IgG[EIA]

検査予約

至急オーダー

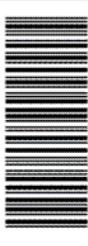
不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト	
注	80 外
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カンセンウイルス	
	
リコール	
<input type="text" value="中検外1"/>	*_*_*_*_*-27001
<input type="text" value="7"/>	**_*_*_*_*_*
<input type="text" value="2ml"/>	

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料



[5569/5F-190-003]

Ver.12

5.免疫学的検査 &gt;&gt; 5F.ウイルス感染症検査&gt;&gt;5F190 単純ヘルペスウイルス抗体 IgG [EIA][髄液]

## 単純ヘルペスウイルス抗体 IgG

[EIA][髄液]

herpes simplex virus, viral antibody IgG

連絡先 3764

検査所要日数	2～4日
検査部門・委託先	外部委託（LSIメディエンス）
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	
検査結果報告について	
基準値設定材料・検査方法	
基準値設定材料	髄液
検査方法	酵素免疫測定法（EIA）（固相法）

## 生物学的基準範囲

		男性	女性	単位
00	EIA価	0.20 未満	0.20 未満	(単位なし)
00	判定	陰性(-)	陰性(-)	(定性・判定)

## 基準値情報

## 緊急異常値

## 電話連絡対応

## 臨床的意義

単純ヘルペスウイルスは、DNAウイルスで、1型（HSV-1）と2型（HSV-2）の2亜型に分けられている。HSVの特徴は、初感染後体内に持続感染（潜伏感染）することである。初感染の多くは不顕性感染であるが、顕性、不顕性を問わず初感染後は三叉神経節、仙骨神経節に潜伏感染し、疲労、妊娠、怪我、熱性疾患その他の原因によってウイルスが再活性化されると、口唇周辺や陰部など特定の皮膚部位に水疱を生じる（回帰性ヘルペス）。HSV感染症の診断法には、ウイルスやウイルス抗原を直接証明する抗原検査と血清抗体の上昇によって診断する抗体検査とがある。抗原検出法は、ウイルス分離をはじめ、病変部より得た細胞中のHSV抗原を蛍光抗体法（FA）を用いて証明する方法、モノクローナル抗体を用いたシェル・バイアル法がありこの方法は特異性が高い。また遺伝子検査としてin situハイブリダイゼーション、PCRなどによる方法があり、ヘルペス脳炎、新生児ヘルペス感染症などの早期治療により救命率を上げることが期待されている。抗HSV抗体の測定法として、EIA法は感度が高くまたIgG、IgM抗体の分別測定も可能である。中和法はEIA法に比べ感度的には落ちるが特異性は高い。また中枢神経疾患の場合EIA法のIgG捕捉法が有用であり、その特性から目的に応じて使い分けられる。以上から血清学的検査は、主として初感

[5569/5F-190-003]

Ver.12

5.免疫学的検査 &gt;&gt; 5F.ウイルス感染症検査&gt;&gt;5F190 単純ヘルペスウイルス抗体 IgG [EIA][髄液]

## 単純ヘルペスウイルス抗体 IgG

[EIA][髄液]

herpes simplex virus, viral antibody IgG

連絡先 3764

染の診断に有用であるが、中枢神経感染の診断や感染HSVの型別推定にも応用されている。

## 異常値を示す病態・疾患

流産、死産、奇形、脳炎、脊髄炎、性器ヘルペス、神経炎、新生児ヘルペス、口唇ヘルペス、肝炎、ヘルペス性角結膜炎、ヘルペス性食道炎

## 参考文献

吉田晃ほか. Varicella-Zoster Virus特異的IgM,IgG抗体測定のためのIgM捕捉ELISA法および抗原固相

高須俊明ほか. 単純ヘルペスウイルス脳炎 その診断と治療. 日本臨床. 1989, vol. 47, no. 2, p.401-412.

エスアールエル 検査要項

## JLAC10

分析物	5F190	単純ヘルペスウイルス
識別	1431	ウイルス抗体-IgG
材料	041	髄液
測定法	000	

## 変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM), 報告日数変更
3	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
4	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
5	2018/11/27	2018/11/27～	判定基準を追記(WEBのみ)
6	2018/11/27	2018/12/06～	検査方法・検査所要日数・基準値変更
7	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
8	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字

[5569/5F-190-003]

Ver.12

5.免疫学的検査 &gt;&gt; 5F.ウイルス感染症検査&gt;&gt;5F190 単純ヘルペスウイルス抗体 IgG [EIA][髄液]

## 単純ヘルペスウイルス抗体 IgG

[EIA][髄液]

herpes simplex virus, viral antibody IgG

連絡先 3764

9	2022/03/11	2021/12/15～	結果表記変更（数値と判定とを分離）
10	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
11	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
12	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定